

こっこめ通信 01 2019

「年末らしくなかった？」号



八丈島ではアカッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

あけましておめでとうございます。2019 年も八丈島で楽しんでいただけるよう職員一同頑張ります。

昨年末に気象庁が発表した 2018 年の台風の発生数は 29 個、日本への接近数は 15 個で、そのうち 5 個が上陸し、いずれも平年を上回ったそうです。八丈島に接近したのは 1 個だけでした。昨年は台風だけではなく、日本各地でいろいろな災害が起きてしまいました。今年は 1 年間何も起こらず、平穏であることを願います。

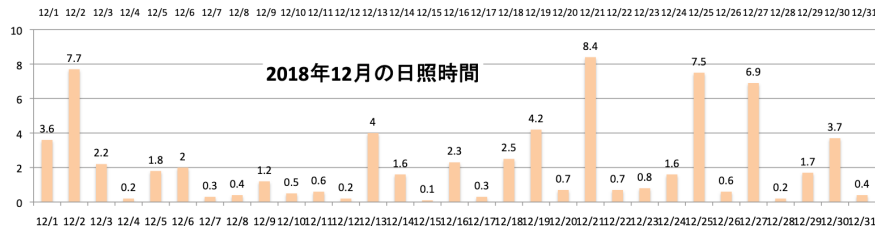
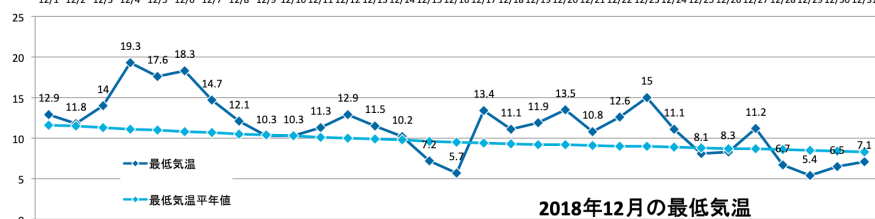
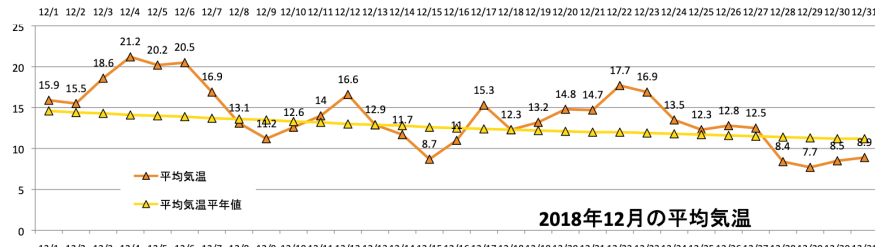
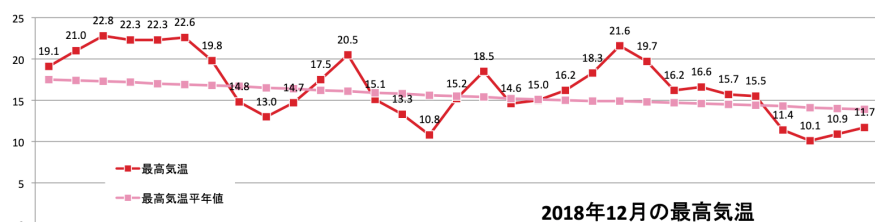
さて、今回は「12 月らしくない」「クリスマス関連行事いろいろ」のお話です。

12 月らしくない

2018 年 12 月は全国的に暖かくなっていましたが、八丈島も 12 月らしくない暖かさが続きました。下のグラフは上から 12 月の最高気温と平年値、平均気温と平年値、最低気温と平年値、日照時間になります。グラフを見てみると全体的に平年を上回っている日が多いのが分かります。特に上旬は最高気温が 20℃を大きく上回り、最低気温も下がらない日がありました。そんな暖かった 6 日には植物公園の中でツクツクボウシの鳴き声が聞こえました。11 月の暖かな日に鳴き声を確認したことはありませんでしたが、12 月に聞いたのは初めてです。さらには、例年 2 月下旬に産卵する外来種のアズマヒキガエルが産卵したとの情報もあり、12 月らしくない気温であることは間違いないようです。

月の平均気温（下表）も最高・最低・平均ともに平年値を大きく上回りました。月末の寒気の影響が無ければそれぞれさらに 1℃ほど高かったです。不思議なのは日照時間が少ないこと。晴れて気温が上昇したのではなく、曇っていても気温が下がらなかった事になります。それだけ暖かな空気に覆われていたのかもしれません。

28 日以降は西高東低の冬型が強くなり、それとともに南下した寒波でやっと冬らしくなりました。しかし年末発表の 3 ヶ月予報をみると、この先は北からの寒気の影響を受けにくく、気温は平年並か高い予報でした。低気圧や前線の影響を受けやすいようなので、島は雨の日が多く、荒れた天候になりそうです。



	12 月の月平均			日照時間合計	降水量合計
	日最高気温	日最低気温	日平均気温		
平年	15.7℃	9.7℃	12.7℃	108.2h	182.9mm
2018 年	16.7℃	11.4℃	13.9℃	68.9h	181.5mm

「アカッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

クリスマス関連行事いろいろ

トントウ

「いっしょに作ろう！クリスマスの妖精トントウ」

2018年12月4日開催（定員10組：参加者3組）



「いっしょに作ろう」は、不定期に開催している未就学の子供と保護者の行事です。毎年12月はクリスマスに合わせたクラフトを企画しています。今年は園内で伐採した木を利用して、サンタクロースのお手伝いをする妖精トントウと木の実や短くなった色鉛筆でクリスマスツリーを作りました。小さな子供でも作れるように基本的には貼り付けるだけの簡単なクラフトです。3組4人の子供たちが挑戦してくれました。途中、ちょっと遊びに出掛けてしまったお子さんもありましたが、無事に妖精トントウとツリーの完成です！



リース

「リースを作ろう」

2018年12月16日開催（定員10名：参加者9名）

ビジターセンターのリースは、基本的に自然素材を使って作ります。昨年からは、ナンヨウスギやヒサカキ、カイヅカイブキ、ヒイラギでたくさんの小さな束を作り、サルトリイバラの蔦を巻いた台に取り付けていくスタイルにしています。グリーンのリースに装飾するのは、サルトリイバラの実、オーガスタやサルスベリ、ハマボスの果皮、クロマツの球果など。今年はビジターセンター前の花壇に植えられていたセンニチコウの苞葉を乾燥させて利用してみました。同じ素材を使用しているのに、グリーンの束も装飾も人それぞれの個性が出て十人十色のリースが完成しました！



ツリー

「小さなツリーを作ろう」

2018年12月23日開催（定員80名：参加者54名）



クロマツの球果の下に輪切りにした枝をグルーガンで貼りつけたツリー（写真左上）を定員分の80個用意しました。小さなビーズや色を塗ったハマボスの果皮を小袋に分け、参加者にはそれを選んでもらいました。木工ボンドを爪楊枝でつけ、そこに飾りを貼りつけて完成です。工作の時間は15分程。親子での参加がとても多かったです。キラキラ光るボンドも用意していたので、それを使い、さらにクリスマスツリーらしく仕上げているお父さんもいました（写真左下）。可愛いサンタさんも忙しい中？作りに来てくれました！



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。平成 30 年最後の調査会は 12 月 9 日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成 30 年第 12 回）調査者：沖山紀、青木、沖山美、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			31	ハルジオン	花	シダ植物		
1	アオツヅラフジ	実	32	フウトウカズラ	実	1	ウチワゴケ	
2	アオノクマタケラン	熟した実	33	ヘクソカズラ	実	2	オオイタチシダ	
3	アシタバ	実	34	ヤブマオ	実	3	オオタニワタリ	
4	イガガヤツリ	実				4	オニヤブソデツ	
5	イヌホオズキ	花と実	木本			5	カニクサ	
6	ウスベニニガナ	花と実	1	アオキ	実	6	シチトウハナワラビ	栄養葉のみ
7	ウリクサ	花と実	2	イヌビワ	実	7	スギナ	
8	エダウチチヂミザサ	実	3	ウツギ	実	8	タチクラマゴケ	
9	オオアレチノギク	実	4	オオムラサキシキブ	熟した実	9	タチシノブ	
10	オニタビラコ	花	5	ガクアジサイ	実	10	タマシダ	
11	カラムシ	実	6	カラスザンショウ	実	11	ナチシケシダ	
12	キツネノマゴ	実	7	サカキカズラ	割れた実	12	ナチシダ	
13	キンゴジカ	実	8	シマクサギ	実	13	ノキシノブ	
14	コミカンソウ	花と実	9	タイミンタチバナ	実	14	ハチジョウカナワラビ	
15	シチトウスミレ	花と実	10	ツルグミ	蕾	15	ハチジョウシダ	
16	ススキ sp.	実	11	テイカカズラ	割れた実	16	ハチジョウベニシダ	
17	セイタカアワダチソウ	実	12	トベラ	割れた実	17	ハマハナヤスリ	新しい自生地
18	セイヨウタンポポ	花	13	ハゼノキ	実	18	ヒトツバ	
19	センニンソウ	実	14	ハチジョウキブシ	花芽	19	ヘラシダ	
20	タネツケバナ	花と実	15	ヒサカキ	蕾	20	ホシダ	
21	チヂミザサ	実	16	ヒメユズリハ	熟した実	21	ホラシノブ	
22	ツルソバ	花と実	17	ホルトノキ	実が残る	22	マツザカシダ	
23	ツワブキ	花	18	モチノキ	実	23	マツバラ	
24	トゲナシサルトリイバラ	熟した実	19	ヤツデ	花と実	24	ミゾシダ	
25	ナキリスゲ	実	20	ヤブツバキ	花	25	ヤマイタチシダ	
26	ノコンギク	花と実				今回はシダ植物 25 種を含む 79 種の植物を観察しました。スダジイの虫こぶが割れ始め、地面には虫こぶから脱出して蛹になろうとするスダジイタマバエの幼虫が多数見られました。		
27	ノジスミレ sp.	花						
28	ハイメドハギ	花						
29	ハキダメギク	花						
30	ハチジョウアザミ	花と実						

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、公園内でも見られる「クロマツ」にスポットを当ててみたいと思います。



クロマツ

Pinus thunbergii

マツ科マツ属。本州、四国、九州、朝鮮半島南部に分布。

常緑の高木、八丈島でも海岸周辺でよく見られます。4 月頃に花が咲き、雌花は新枝の頂部に、雄花は新枝の基部につきます。
球果（毬果）は松ぼっくりと呼ばれ、ビジターセンターでもリース作りなどの行事でよく利用しています。

2019 八丈ビジターセンター 1 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		1 ガイドウォーク	2 ガイドウォーク	3 ガイドウォーク	4	5 ガイドウォーク
年末年始特別行事「体験八丈太鼓」						
●小寒 6 ガイドウォーク	7	8	9	10	11	12 ガイドウォーク 講演会 「八丈島の外来種問題を考える」
13 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	14 ガイドウォーク	15	16	17	18	19 ガイドウォーク
大寒 20 ガイドウォーク	21	22	23	24	25	26 ガイドウォーク 八丈学講座 「冬鳥を見よう」
27 ガイドウォーク	28	29	30	31	この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります	

イベントプログラム

年末年始特別行事
「体験八丈太鼓」

ビジターセンターの年始といえばこれ！ **て～こ、はたきにおじゃれ！**
1 / 1～3（13：30～16：45）いつでも・だれでも・無料

講演会
「八丈島の外来種問題を考える」

伊豆諸島の生物に詳しい東邦大学教授の長谷川雅美博士にお話し頂きます。
1 / 12（19：30～ 約1時間半）
小学生以上（小学生は保護者同伴） ビジターセンターにて 参加費：無料 定員：55名

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
1 / 13（13：30～ 約1時間半）
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：15名

八丈学講座
「冬鳥を見よう」

毎月行っている八丈学講座。今月は、島で越冬している冬鳥たちをさがします！
1 / 26（13：30～ 約1時間半）
中学生以上 和泉親水公園駐車場集合・解散 参加費：50円 定員：15名

ビデオプログラム

10：00～ 八丈・海・生きものたち
11：00～ おじゃりやれ 八丈島
14：00～ おじゃりやれ 八丈島
15：00～ おじゃりやれ 八丈島
16：00～ 八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2019.1.1 第212号

開館時間 9：00～16：45 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

年末寒波が来る前は大きかったハイビスカスの花が寒波の後は急激に小さくなってしまいました。人が寒さで縮こまるのと同じようにハイビスカスも寒かったのでしょうか？暖かな冬も良くないですが、急に寒くなるのはご勘弁です。（高）